



(発行所) 北海道足寄郡足寄町 本紙購読料 月100円

新聞社 電話 2551番 1カ年前納 1,000円

三町を訪れた

自民党公認の

堂垣内尚弘氏

知事選の政策を訴える

明年四月におこなわれる

道知事選は自民党公認の堂

垣内尚弘氏(元道開発庁事務次官)と社会党公認の塚

田庄平氏(元道議会副議長)

との事実上の一騎討ちと

みられており、町村金五現

知事の後継者としての堂垣

内氏が保守道政を守り抜い

てゆくか、塚田氏が三期十

二年間の保守道政を打ち破

つてかつての革新道政をと

り戻すか、東京都知事選と

ともに全国的に注目的と

それぞれ「政策を語る会」

なつており、堂垣内、塚田

の両氏がともに新人だけに

向つての公約、政策を発表

します。

互角のたたかないとみられて

います。

一党一派に偏しないで

足寄の会場は午後六時四十五分に開会して新沼芳雄

自民党支部長と齊藤昇後援

会長からあいさつがあり、

小林町長は歓迎のあいさつ

のなかで『前回、堂垣内先

生に陳情した豊富で遠軽間

につなぐ丸瀬布し芽登間の

内陸緑断道路の新設につ

てさつそくとりあげられ、

たえない』と報告。同行の

道連の基本政策調査会長

として公約の一冊を説明

したい

二、北海道は実に広いと考

える、三代目の道産子と

して北海道のことばかり

してきましたが、こういう目

的でまわると一日三ヵ町

ある

ます。

四、第三期計画は明年から

十カ年で二十兆七億五千

万円で七倍の規模となり

国から八兆五千万円で、

所得を三倍にあげる、現

在は中等県なみで人口も

伸びない、子供をうなが

ます。

五、公約をつくるために十

年間の発展ぶり、所得も

あがり福祉関係もそうで

革新道政とは雲泥の差で

あります。

六、どういう態度、精神で

あたるか、三大目標とし

て一政党のための道政、

2地域開発のための道政、

3清潔で明るい道政をか

かげ、1は一政党に偏

しないで対話を多くもち

たい、2は格差が出てい

るでの地域開発を念入り

ました。

にしたい

七、新しいくふうとして、

いないのは剣淵と足寄の二

その堂垣内氏は十六日に

開発局ができるとともに、

二期計画、三期計画の立

案に参画し、毎年の開発

予算の責任者としてはた

らってきたので、町村道

政を批判する立場でない

が、馬力をかける面、反

省する面はある

三、私は昭和二十五年に道

開発局ができるとともに、

一期計画、二期計画の立

案に参画し、毎年の開発

予算の責任者としてはた

らてきたので、町村道

政を批判する立場でない

が、馬力をかける面、反

省する面はある

四、第三期計画は明年から

十カ年で二十兆七億五千

万円で七倍の規模となり

国から八兆五千万円で、

所得を三倍にあげる、現

在は中等県なみで人口も

伸びない、子供をうなが

ます。

ます。

五、公約をかみ合せたい、保

育所を兼ねた母子アパート、母子医療センター、

国連大学の誘致、広域生

活圏の確立をはかりたい

このあと、参会者との質疑

場はダメで商工会にしては

の機械貸与の書類を簡略化

ります。

ます。

六、どういう態度、精神で

あたるか、三大目標とし

て一政党のための道政、

2地域開発のための道政、

3清潔で明るい道政をか

かげ、1は一政党に偏

しないで対話を多くもち

たい、2は格差が出てい

るでの地域開発を念入り

方領土返還をはじめ三百

項目となつた

にたい

洋開発を考え、冬のスボ

ークをかみ合せたい、保

育所を兼ねた母子アパート、

洋開発を考えることば。

ます。

ます。

七、新しいくふうとして、

いないのは剣淵と足寄の二

カ所だけだそうで、そのよ

うに革新色の強いところで

一千三百名もの後援会づく

ります。

ます。

ます。

ます。

四支厅別に産業別に意見

を頂いてまとめたが、北

方領土返還をはじめ三百

項目となつた

にたい

洋開発を考え、冬のスボ

ークをかみ合せたい、保

育所を兼ねた母子アパート、

洋開発を考えることば。

いなしの剣淵と足寄の二

カ所だけだそうで、そのよ

うに革新色の強いところで

一千三百名もの後援会づく

ります。

ます。

ます。

ます。

ます。

なんとしても与野党代表の

自民党と社会党がシツカリ

しなければ、両極端が危険

ふりまわされた形。

といつよに参つたさい

は、私が決意した事情や

一九月に高橋雄之助参議

道三期計画の概要を申し

めたが、今回は自民党

月十四日付で正式に許可と

本部は足寄におき、消防長

を申請していたところ十二

陸別町長の予定)があたり

成して、重要な事項はすべて

消防行政の執行はこの議会

で選んだ管理者(足寄町長

(兼務をよくみ)以上とな

るのにたいして、現在の常

備陣容は本別、足寄とも十

六名で、陸別はゼロなので

この配分を決めました。

不明朗な感じ。

言っているものの、なにか

とりかかりました。

三町を訪れた

自民党公認の